



**Analytics & Information Management  
Cognitive 導入サービス**  
サービス案内

# Cognitive時代のトップランナーに

## 日本企業を取り巻く環境と課題

日本企業を取り巻く環境は過去に例を見ないほど複雑になっています。情報発信の大衆化(SNSを活用した情報発信)や、IoTの浸透等による情報量の爆発的な増大、国内の労働人口の減少、成熟市場における消費者ニーズの多様化等がその一例です。これらの複雑化、多様化する社会において、企業は膨大な情報を取捨選択し、潜在的なニーズをスピーディに読み解き、顧客要望の一步先を見据える動きが求められています。それらを具現化する手段として、近年Cognitive技術に注目が集まっています。今後、業界におけるトップランナーの地位を確立するためにCognitive技術を活用した企業経営は必要不可欠になってきます。

## Cognitive とは

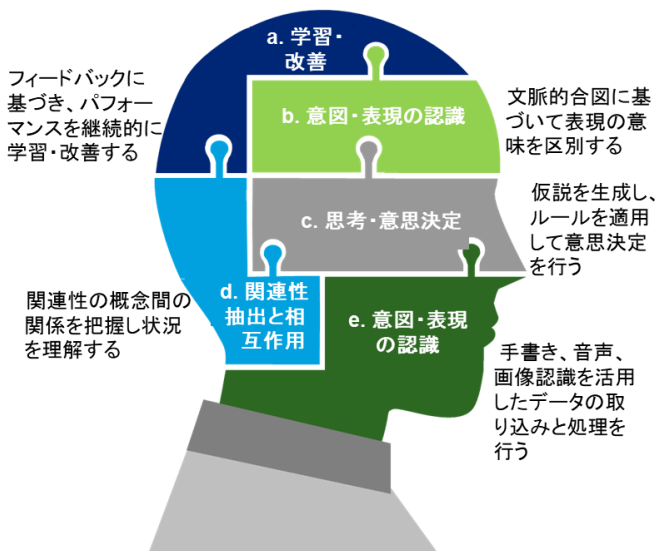
Cognitive(コグニティブ)は、「認知」と訳される言葉です。

「認知」とは対象を認識し、対象が何であるのかを推測/判断をする過程を示します。その上で、コグニティブ・コンピューティングとはシステム自身がある事象について考え、自分なりの答えを導き出す仕組みのことを言います。その導き出した答えに対する評価を得ることで自ら学習し、より正確な答えを導き出せるようになる仕組みも実現されています。これまでのシステムとは異なり、コグニティブコンピューティングとは自ら事象を識別し、人間が指示をださなくても自律的なシステムとして答えを導き出すことができる技術として注目されています。

## DeloitteのCognitiveフレームワーク

デロイトでは人工知能の研究者を揃え、高度な専門性に基づきリサーチとアドバイスが可能です。

様々な研究者が定義しているコグニティブ技術をデロイトでは5つの領域に分解し、それぞれの領域における技術が、将来どのようなイノベーションを起こし、ビジネスにどんなインパクトを与えるのか分析し、各企業が講じるべき戦略立案をお客様と一緒に実施します。



基礎機能	a	b	c	d	e
1. 機械学習	■				
2. 確率的推論	■		■		
3. ルールベースエンジン	■		■		
4. 自然言語処理		■		■	
5. セマンティックコンピューティング/オントロジー		■			
6. 手書き文字認識					■
7. 画像認識					■
8. テキスト分析エンジン		■			
9. 情報検索					■
10. 音声認識				■	■
11. 自然言語生成				■	
12. 仮想意思決定支援			■	■	
13. テキスト含意認識		■		■	
14. 強化学習	■		■		
15. 拡張現実 / 仮想現実				■	
16. 音声合成				■	■

### デロイトのCognitive導入アプローチ

導入効果を最大化するためには、既存ITの枠組みに捉われない発想力や技術力が重要なポイントになります。

デロイトではCognitiveの導入を「戦略策定」「システム化構想策定」「実証実験」「実行計画」「実装」の5つのフェーズでアプローチします。戦略的な経営視点による課題解決からスタートし、実装フェーズに入る前に実証実験による効果検証を行う事でビジネス目的の確実な達成を支援します。

### デロイトの優位性

#### ①業界知見×AI知見

業界に関する専門家と、人工知能に関する研究者、データサイエンティストなどの専門家が多数在籍しており、業務と技術を組み合わせた助言が可能

#### ②豊富な実績

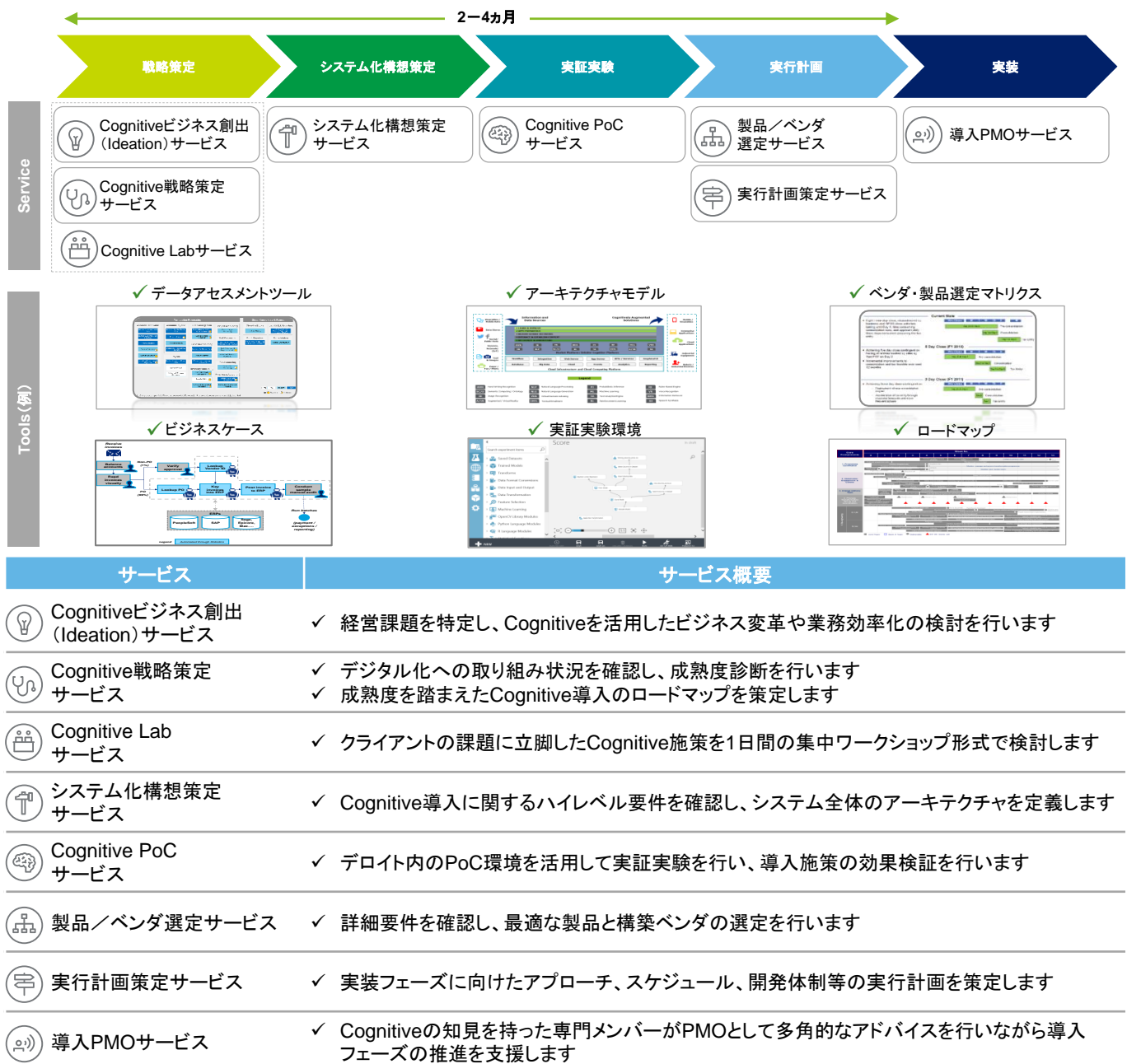
世界中のデロイトメンバーファームにおいて豊富な実績・導入方法論を有しており、最新の技術、活用方法に基づくコンサルティングサービスの提供が可能

#### ③PoC環境の提供

多数のナレッジを蓄積した実証実験環境を構築しており、お客様の要望に対してクイックに検証・評価することが可能

#### ④中立性

特定のベンダに依存しない中立的な立場であることから、お客様にとって最適なサービス・製品の検討を行うことが可能



# Deloitte.

## デロイト トーマツ

### デロイト トーマツ コンサルティング 合同会社

〒100-8361 東京都千代田区丸の内3-2-3 丸の内二重橋ビルディング

Tel 03-5220-8600 Fax 03-5220-8601

[www.deloitte.com/jp/dtc](http://www.deloitte.com/jp/dtc)

Technology (担当 大平 / 守屋 / 豊島)

Mail: [mohira@tohmatu.co.jp](mailto:mohira@tohmatu.co.jp), [tmoriya@tohmatu.co.jp](mailto:tmoriya@tohmatu.co.jp), [htoyoshima@tohmatu.co.jp](mailto:htoyoshima@tohmatu.co.jp)

デロイト トーマツ グループは日本におけるデロイト トウシュ トーマツ リミテッド (英国の法令に基づく保証有限責任会社) のメンバーファームであるデロイト トーマツ 合同会社およびそのグループ法人 (有限責任監査法人トーマツ、デロイト トーマツ コンサルティング 合同会社、デロイト トーマツ ファイナンシャルアドバイザー 合同会社、デロイト トーマツ 税理士 法人、DT 弁護士 法人およびデロイト トーマツ コーポレート ソリューション 合同会社を含む) の総称です。デロイト トーマツ グループは日本で最大級のビジネスプロフェッショナルグループのひとつであり、各法人がそれぞれの適用法令に従い、監査・保証業務、リスクアドバイザー、コンサルティング、ファイナンシャルアドバイザー、税務、法務等を提供しています。また、国内約40都市に約11,000名の専門家を擁し、多国籍企業や主要な日本企業をクライアントとしています。詳細はデロイト トーマツ グループ Web サイト ([www.deloitte.com/jp](http://www.deloitte.com/jp)) をご覧ください。

Deloitte (デロイト) は、監査・保証業務、コンサルティング、ファイナンシャルアドバイザーサービス、リスクアドバイザー、税務およびこれらに関連するサービスを、さまざまな業種にわたる上場・非上場のクライアントに提供しています。全世界150を超える国・地域のメンバーファームのネットワークを通じ、デロイトは、高度に複合化されたビジネスに取り組みクライアントに向けて、深い洞察に基づき、世界最高水準の陣容をもって高品質なサービスを Fortune Global 500® の8割の企業に提供しています。“Making an impact that matters”を自らの使命とするデロイトの約245,000名の専門家については、[Facebook](https://www.facebook.com/deloitte)、[LinkedIn](https://www.linkedin.com/company/deloitte)、[Twitter](https://twitter.com/deloitte) もご覧ください。

Deloitte (デロイト) とは、英国の法令に基づく保証有限責任会社であるデロイト トウシュ トーマツ リミテッド (“DTTL”) ならびにそのネットワーク組織を構成するメンバーファームおよびその関係会社のひとつまたは複数を指します。DTTL および各メンバーファームはそれぞれ法的に独立した別個の組織体です。DTTL (または “Deloitte Global”) はクライアントへのサービス提供を行いません。Deloitte のメンバーファームによるグローバルネットワークの詳細は [www.deloitte.com/jp/about](http://www.deloitte.com/jp/about) をご覧ください。

本資料は皆様への情報提供として一般的な情報を掲載するのみであり、その性質上、特定の個人や事業体に具体的に適用される個別の事情に対応するものではありません。また、本資料の作成または発行後に、関連する制度その他の適用の前提となる状況について、変動を生じる可能性もあります。個別の事案に適用するためには、当該時点で有効とされる内容により結論等を異にする可能性があることをご留意いただき、本資料の記載のみに依拠して意思決定・行動をされることなく、適用に関する具体的事案をもとに適切な専門家にご相談ください。

Member of  
**Deloitte Touche Tohmatsu Limited**

© 2019. For information, contact Deloitte Tohmatsu Consulting LLC.



IS 669126 / ISO 27001